

日化協 LRI 研究課題提案書

記入要領

- 研究課題提案書は、採択審査の資料となるものです。以下の指示に従い、各項目とも簡潔に、わかりやすく記入してください。
- フォントは「MSゴシック」、文字の大きさは「10.5ポイント」としてください。
- 電子情報は、Windows形式に限ります。
- 記入枠のある箇所は、枠内に収まる文字数で記入してください。
ページ構成を変更しないようお願い申し上げます。
- やむを得ず枠内では記入できない場合（例えば、図表を用いる場合）は、項目ごとの最終ページに追加挿入してください。
- 該当のない項目では、空欄にせず、“なし”または“－”を明記してください。
- 最後に、ページ構成を含めて提案書全体を確認してください。
- 一度提出された研究課題提案書は返却いたしません。
- 作成していただく資料は以下のとおりです。
 - ① 研究課題提案書（LRI 様式 1-1）Excel ファイル形式
 - ② 研究課題提案書（LRI 様式 1-2）Word ファイル形式
 - ③ 研究課題提案要旨 Excel ファイル形式
- ファイル名は、ファイルの頭に代表研究者の苗字をつけてください。
（例）「鈴木第●期研究課題提案書（LRI 様式 1-2）.doc」
- ご不明な点は、下記事務局までお問い合わせください。

〒104-0033

東京都中央区新川一丁目4番1号 住友六甲ビル7F

一般社団法人 日本化学工業協会 LRI 事務局

電話：03-3297-2575

E-mail：lri@jcia-net.or.jp

【研究課題提案書 (LRI 様式 1-1)】 Excel ファイル形式

※この欄↓は記入しないで下さい

日化協受理番号：
研究番号：

↑ 日化協記入欄

日化協 LRI 第 8 期 研究課題提案書

私は、LRI 第 8 期の「募集案内」、「募集要項」（「研究課題提案書記入要領」「研究委託契約書」等）の内容を理解し、同意して応募いたします。

I. 研究提案

・各欄の注意事項・指示に従ってもれなく記入のこと。

1. R f P (Request for Proposal)

1) R f P	6RfPのうち、応募するRfPをプルダウンメニューより選択。 例：(2) ナノマテリアルの物理化学的性状と有害性との関連性を考慮したカテゴリー化、グループ化による評価手法・ツールの開発
----------	---

2. 研究表題

1) 邦題	提案する研究表題（副題を含める）を、日本語で <u>90文字以内</u> にて記入する。
2) 英題	上記の研究表題を英語で記入する。

3. 研究提案者

1) 代表研究者氏名	(フリガナ)	忘れずに記入する。
	和)	日本語で氏名を記入する。
	英)	英語名で氏名を記入する (Last Name - First Name の順番とする)。
2) 所属機関	和)	日本語で、公式な所属機関名を記入する。
	英)	上記所属を英語で記入する。
3) 役職名	和)	日本語で役職名を記入する。
	英)	英語で役職名を記入する。

4. 研究費用

- ・1年間の計画であれば1年目の欄のみに、研究内容に要する費用を千円単位で記入する。
- ・研究の構想が複数年におよぶ場合は、3年間を一応の目処として、年度毎の概算費用を記入する。
- ・複数年を希望して採択されても、次年度以降の採択を保証するものではない。継続の決定に関しては1年毎に行う。

年度別費用概算（単位：千円）

	1年目	
	2年目	
	3年目	
	合計	

日化協 LRI 研究 研究課題提案書 記入要領

<ここまでを第1ページに収めること>

Ⅱ. 研究体制

注：代表研究者、業務管理者が印欄に押印した原紙を送付する。

1. 代表研究者

・本課題提案書を提出する研究者（代表研究者）について記入する。

フリガナ 氏名		印
生年月日（西暦）		
所属機関	公式な所属機関を詳細に記入する。 （例 日化大学大学院 薬学系研究科 毒性学研究室）	
役職名		
所属機関所在地	〒	
電話	-	-
Fax	-	-
e-mail		
電車最寄駅	日化協に来られる際の、所属機関の最寄駅を記入 例： JR 横須賀線 逗子駅	

2. 業務管理者

・業務管理者とは、代表研究者を管理監督する立場の方で、具体的には研究科長、学部長、研究所長などに相当する役職の方を指す。

フリガナ 氏名		印
所属機関	公式な所属機関を記入する。 （例 日化大学 薬学部）	
役職名	（例 薬学部長）	
所属機関所在地	〒	
電話	-	-
Fax	-	-

3. 共同研究者

- ・共同研究者とは、代表研究者と共同して LRI 研究を主体的に担当する研究者である。異なる施設の研究者との研究を計画している場合には、漏らさず記載すること。ただし、研究遂行責任は代表研究者にあるものの、共同研究者には代表研究者と同様の権利及び義務等が課せられるため、記載にあたっては、代表研究者は事前に、共同研究者本人に対して、LRI 研究の趣旨、研究委託契約書の内容等を周知させること。
- ・研究補助者および研究室や実験材料の維持管理に関わる作業員など、応募した課題に主体的に関係しない方については記載不要である。
- ・欄が不足する場合は、記入欄をコピーして追加する。
- ・共同研究者については、押印不要である。

フリガナ 氏名	
所属機関・役職名	簡略記載も可とする。（例）日化大・薬・毒性学講座・助手
担当分野	本提案課題研究に於いて担当する分野を記入。
電話	- -
Fax	- -
e-mail	

【研究課題提案書 (LRI 様式 1-2)】 Word ファイル形式

Ⅲ. 研究内容

- ・書類審査の際、特に重要である。
- ・記入欄の文字数制限を遵守すること。
- ・図表などは、該当する項の後ろに掲載する。
- ・本文中に参考論文を引用したものは、すべて「6. 引用文献」に掲載する。この場合、引用文献で付けた番号（例：1）, 2) など）を本文中に記載する。
- ・現在 L R I の研究支援を受けている方で継続申請される場合には、これまでの L R I 研究の成果について必ず記載すること。

1. 全体計画（目的及び目標（期待される化学産業界への成果）、分担等

募集案に記載されている日化協 LRI の期待する研究分野、内容を踏まえ、応募する研究の目的と目標（期待される化学産業界への成果）を具体的かつ可能な限り定量的に記載する（説明図を添付することが望ましい）。

分担項目が複数の場合や複数機関の場合には、各研究項目や各機関との関係についても明確に記載する。

全体で 1300 文字以内にまとめる。

【目的】・・・・・・・・

【目標】・・・・・・・・

【分担】・・・・・・・・

2. 提案課題の独創性、革新性（研究の前提となる仮説・発想、および研究で活用する提案者の技術・設備等）

・応募する研究課題の独創性、革新性（研究の前提となる仮説、発想および提案者の技術・設備等につき、全体で 1300 文字以内にまとめる。

【仮説・発想とその独創性、革新性】

・・・・・・・・

【提案者の技術・設備等】・・・・・・・・

3. 具体的実施内容と実施計画・スケジュール

・応募する研究の概要、実施内容（実験内容も含めた詳細）、分担項目が複数の場合や複数機関の場合には、各分担究（関係図を添付することが望ましい）とスケジュール、複数年度に亘る研究の場合には年度毎の達成目標、使用化学物質と選択理由等を、全体で 3600 文字以内にまとめる。

【概要】・・・・・・・・

【実施内容】（材料、方法、機器、検討項目などを記載する。）・・・・・・・・

【(分担) スケジュール／半年後および年度毎の達成目標】(分担項目、機関ごとのスケジュー

ルを記載する。半期後に中間成果報告書を提出して頂くので、その時点での到達目標も記載する。)

【使用化学物質の選択理由】

【承認事項】 (関係者の人権擁護・動物愛護に係る規定の遵守、組換え遺伝子実験に関する承認等、具体的な対策・措置状況を記載する (例; インフォームド・コンセント、動物倫理委員会などの承認等)) 。

(3. 表形式)

具体的な実施内容、達成目標や複数研究機関との連携・協力体制などを箇条書きで記載する。

	具体的な実施内容	年度毎の達成目標
1 年目		
2 年目		
3 年目		

4. 期待される研究成果 (化学産業界に対する意義)

・期待される研究成果が及ぼす化学産業界に対する意義について 750 文字以内にまとめる。

5. 引用文献

- ・ 1 から 4 項において、参考論文として引用したもののみを記載する。
- ・ 記載方法は、下記例を参考にする。ここで記載した番号を、本文の引用箇所に記入する。
- ・ 参考文献に揚げた論文の中で、提案に関連性が高く重要と考える論文については、参考文献の番号に下線を付け、その要約文のあるページのみをコピーして本紙に添付して提出すること。
(PDF ファイル化は不要。)
- ・ この項には文字数制限はない。
- ・ 英文による報告者名の表記は、姓 (頭文字大文字) 名 (頭文字のみ) とする。
連名の場合は、掲載された者全員を記載する。
(例) 「化学太郎」 の場合、Kagaku T.
- ・ その他、巻 (号)、ページ、年は以下の例に従って記載する。
(例) 要約部分の添付論文が 2), 4) の場合
 - 1) Heisei T, Shouwa K, and Taishou S. Effect of J. Toxicol. 77: 333-555, 2003
 - 2) Tokyou Y, and Kanagawa K. Study of J Chem. 102: 111-115, 2005
 - 3) Matu Y, Ume K, and Take S. Establishment of Cancer Res., 95: 789-800, 2003
 - 4) Kagaku A. Identification of J. Immunol. 30: 123-133, 1998
 - 5) Suzuki S. and Tanaka T. Isolation of Pharmacol. J. 77: 333-555, 2003
 - ・
 - n)

6. 他機関からの研究助成

- ・他機関からの研究助成がある場合、今回の提案内容との関連にかかわらず過去3年以内の研究助成を全て記入する。
- ・欄が不足する場合は、適宜、表をコピーして追加し、記入する。

機関	・ 公式名称を記入する。
研究プロジェクト名	・ 公式名称を記入する。
研究課題の概要	・ 文字数 90 文字以内 で記入する。
金額（万円）	・ 万円単位で記入する。 万円
期間	(例) ○○○○年○月－○○○○年○月

7. 他機関への応募状況

- ・関連する研究課題について、他機関への研究応募をおこなっている場合に記入する。
- ・不足する場合は、適宜、表をコピーして記入する。

応募先機関	・ 公式名称を記入する。
研究プロジェクト名	・ 公式名称を記入する。
金額（万円）	・ 万円単位で記入する。 万円
期間	(例) ○○○○年○月－○○○○年○月

IV. 研究費内訳

- ・ 提案する研究に係る費用を項目別に、千円単位で記入する。
- ・ 複数年度を希望する場合は、3年を目処に記載する。
- ・ 不要な欄は「－」を記入する。
- ・ ①消耗品費を申請する場合は、その詳細（購入品等の詳細内容）を、次ページの「研究費詳細」①に記入する。
- ・ ②投稿費および③旅費・交通費の詳細提出は不要。
- ・ ④装置・機器類費を申請する場合は、購入品等の詳細内容および申請理由を、次ページの「研究費詳細」②に記入する。
- ・ ⑤労務費を申請する場合は、理由/年度を「研究費詳細」③に記入する。
- ・ ⑥動物飼育施設や共同使用の分析機施設等の管理費等、いわゆる間接経費以外の共同利用施設利用等に係る負担金がある場合、その名称をおよび負担金額を記入する。
- ・ ⑦その他を申請される場合は、その詳細および申請理由を「研究費詳細」④に記入する。
- ・ ⑧本研究委託に伴い、所属団体から請求される間接経費の金額を記入する。

項 目	1 年 目	2 年 目	3 年 目	合 計
①消耗品費				
②投稿費				
③旅費・交通費				
④装置・機器類費				
⑤労務費				
⑥ 共同利用施設 等管理費				
⑦その他 (外部委託費用 等)				
直接経費 合 計 (①～⑦)				
間 接 経 費 等 (⑧)				
研究費用総額 (①～⑧)				

研究費詳細

① 消耗品費：

- ・ 消耗品費の申請がある場合は、年度毎にその詳細を記入する。
- ・ 費目としては、例えば
 実験動物費（ラット@1,500円×60匹=90,000円）
 消耗器具費（マウス DNA マイクロアレイ @50,000円×20=1000,000円）
 試薬費（具体的に）、などが考えられる。
- ・ 研究内容が窺えるように工夫する。「〇〇他一式」という記載はしない。
- ・ 欄が不足するなら順次付け加えて記入する。

費 目	金 額 （単位：千円）		
	1 年目	2 年目	3 年目
1)			
2)			
3)			
4)			
5)			
合 計			

② 置・機器類費

- ・ 装置・機器類費の申請がある場合は、その内訳を記載する。装置・機器類定義は、代表研究者の所属機関の定めに従う。
- ・ 装置・機器類等の名称・型式・性能等を簡単に記載する。
- ・ 申請理由を記載する。特に、すでに保有している装置・機器類については、代替や追加する理由を明確に記載する。
- ・ 欄が不足する場合は、順次付け加えて記入する。

装置・機器類の 名称・型式等	申請理由	年度/ 金額(千円)
1)		
2)		

③労務費：

- ・ 労務費の申請がある場合は、必ず申請理由を記載する。
- ・ どのレベルの人（例えば学生アルバイト、パート、専門知識のある人など）をどのくらいの期間（例えば1日5時間で2日/週、6ヶ月間）、研究提案のどの部分で雇用するかを記載する。

申請理由：

④その他：

- ・ 例えば抗体の作製など、自身の研究グループに属さない機関へ研究の一部を委託する場合に、該当内容と金額を記入する。
- ・ どの項目にも該当しない費用があれば、具体的な費目と申請理由を記入する。
- ・ 欄が不足する場合は順次付け加えて記入する。

費 目 等	申 請 理 由	年 度 / 金 額 (千 円)
1)		
2)		

- ・提案者である代表研究者の略歴を記入する。

V. 代表研究者情報

1. 代表研究者経歴

氏名		
所属機関・役職	簡略記載も可	
現在の主な研究	現在の主な研究の内容を3行以内に記載する。	
所属学会	現在所属している学会名（公式名称）を記載する。	
研究履歴	期間	研究分野・内容
	（例） 2000.4－2003.7	（例） 〇〇〇に関する研究 （あればいくつでも記入する。）

2. 代表研究者の論文リスト

- ・提案した研究課題に関連のある主要な論文のみを記載する。
- ・記載形式は「Ⅲの6. 引用文献」と同様とする。
- ・「Ⅲの6. 引用文献」との重複は可。

3. LRI 研究募集をどのように知りましたか？

・以下には、LRI 研究募集をお知りになった機会のうち該当するものに○をする（複数可）。

- A () 日化協からの Direct Mail (学内、院内、研究所内での掲示も含む)
- B () 日化協または LRI 専用のホームページ
- C () University Hospital Medical Information Network (UMIN) のホームページ
- D () 関連学会のホームページ・機関紙等 (学会名)
- E () 知人・友人の紹介など
- F () その他 ()

以上